

講義予定

【目的】子どもの社会化と規範からの逸脱、学校教育と社会に関わる現象を通して、社会学的な考え方を理解するとともに、子どもと学校をめぐる現代社会の問題を考察することを目的とする。特に、自我・パーソナリティ・アイデンティティを捉える際に重要な「社会化」の概念と、現代の「格差社会」に対する視座としての「(文化的)再生産」の概念を理解することが重要である。

【概要】①子どもの社会化について、また自我やパーソナリティと社会との関係についての古典的な理論の概説、②社会化と逆の現象である逸脱に関する理論の紹介、③人びとの行動・思考様式に影響を与える文化が、社会階層とどのように関係しているかについて、再生産の観点からの解説、④教育がどのように人びとの人生を規定しているか、そこでは学校がどのような役割を果たしているかについて、社会移動の観点からの分析。

【評価】定期試験100%により評価する。

1 4/7 教育社会学とは何か

教育社会学とは何をどのように扱う学問か解説する。
社会化と教育／逸脱／学校社会学

2 4/11 社会化の理論（1）近代社会と社会化

デュルケムが社会学の対象とした「近代社会」はどのように捉えられるものなのか、そこでは教育はどのような役割を果たすものとして考えられたのかを概説する。また、「アノミー」と「集合表象」という概念の現代的意義について考察する。

機械的連帯と有機的連帯／アノミー／方法的社会化／集合表象／マナ

3 4/14 社会化の理論（2）自我・他者・規範

ミードの自我の理論において、自我がいかにか形成されるか、そこでは「他者」と「社会」はどのようなかたちで入り込んでくるのかについて解説する。

主我と客我／他者の役割取得／playからgameへ／一般化された他者

4 4/18 社会化の理論（3）自我・規範・欲望

フロイトの理論において、自我がいかにか形成されるか、そこでは「規範」はどのようなかたちで入り込んでくるのか、また「欲望」はどのように自我や規範と関係しているのかについて解説する。

性的発達／エディプス・コンプレックス／超自我／無意識／エス

5 4/21 社会化の理論（4）社会化と社会システム

社会化が社会システム・社会構造とどのように関係しているか、パーソンズの理論をもとに解説する。

ホブズ問題／二重の条件依存性／パタン変数／AGIL図式

6 4/25 逸脱の理論（1）非行の社会学理論

社会化とは逆の現象である逸脱についての理論を解説する。まず、1920～30年代のシカゴ学派以降の研究を中心に、特に非行を説明する社会学理論を概説する。

シカゴ学派／サブカルチャー／社会的絆／中和・漂流理論

- 7 4/28 逸脱の理論（2） 社会問題の構築主義
ラベリング理論以降の、逸脱が社会的に作り出されるものだという観点を解説し、社会問題の構築主義の研究について紹介する。
ラベリング／『アウトサイダーズ』／クレイム／ドメイン拡張／医療化
- 8 5/2 社会階層と不平等
社会階層によって教育機会がいかに違うかという観点から不平等の問題を取り上げ、それがどのようにして測ることができ、どのような原因によって説明されるのかを考える。
コールマン・レポート／ヘッドスタート計画／メリトクラシー
- 9 5/9 階層・社会移動・教育
階級と社会階層の概念を説明したうえで、階層の移動をどのように捉えるかという視点について紹介する。
階層と階級／職業威信スコア／SSM調査／庇護移動と競争移動
- 10 5/12 学校の社会的機能とその批判（1）
学校が社会に対してどのような役割を果たしているかについて、機能主義的な見解を紹介し、葛藤論との対比をおこなう。
選別と配分／クーリングアウト／トラッキング／ヒドゥン・カリキュラム
- 11 5/16 学校の社会的機能とその批判（2）
学校が社会に対してどのような役割を果たしているかについて、相互作用論・歴史社会学的立場からの検討をおこなう。
ストラテジー／ピグマリオン効果／脱学校論／身分集団／資格社会
- 12 5/19 階層文化と文化的再生産論（1）
社会化と関連している文化の中でも、強い影響力を持つのは生まれ育った家庭の文化であり、それが階層によって規定されているという観点から、階層が文化を通じていかに階層それ自体を再生産していくかを考察した研究（コーン、ポールズ&ギンティス、バーンステイン）を取り上げる。
社会化価値／自己指向性と順応性／対応理論／精密コードと限定コード
- 13 5/23 階層文化と文化的再生産論（2）
再生産理論の中でももっとも精緻な理論としてのブルデュー理論について、文化資本、ハビトゥスなどの概念を紹介しながら解説する。
文化資本／ハビトゥス／再生産／転化／象徴権力
- 14 5/26 階層文化と文化的再生産論（3）
文化と再生産との関係を扱ったウィリスの研究を中心として、社会階層に焦点を当てた文化研究について紹介する。
労働者階級文化／ジェンダー文化／ヘゲモニー／cultural studies

（進度により内容を割愛することがあります。）